

科目名	社会的養護内容	担当講師	坂井 勉
授業形態・単位数	演習・1単位	開講学年	2学年 前期
評価基準	期末試験80%、履修態度および各種提出物20%、の総合評価		
目標	さまざまな施設で生活する子どもたち（あるいは利用者）の現状を理解し、施設養護における課題や、自分自身の問題意識を明確に説明できることを到達点とする。特に、自身の生活との比較や、家庭養育との関連性について理解を深めることを目標とする。		
回	講義内容	方法	
1	授業オリエンテーション（授業概要説明など）	講義	
2	社会的養護とは何か（その概要について）	講義・演習	
3	社会的養護を必要とする背景（社会が抱える問題）	講義・演習	
4	施設養護の原理・原則	講義	
5	施設養護の実践内容①（乳児院の実践について）	講義・演習	
6	施設養護の実践内容②（児童養護施設の実践について）	講義・演習	
7	施設養護の実践内容③（障害児入所施設における支援について）	講義・演習	
8	施設養護の実践内容④（児童発達支援センターの支援について）	講義・演習	
9	施設における支援の実際①（施設における支援の基本）	講義・演習	
10	施設における支援の実際②（施設における入所から退所への流れ）	講義・演習	
11	施設における支援の実際③（施設における児童・利用者の生活）	講義・演習	
12	施設の小規模化と生活環境の改善について	講義・演習	
13	里親制度の現状と課題①	講義	
14	里親制度の現状と課題②	講義・演習	
15	社会的養護の今日的課題（総括）	講義	
テキスト・参考書	子どもの生活を支える社会的養護内容 小野澤昇編著 ミネルヴァ書房 自作プリントの配布		